
もしも、あいつが変わってくれたなら

こけし

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もしも、あいつが変わってくれたなら

【Nコード】

N39620

【作者名】

こけし

【あらすじ】

俺はあいつの事をぶん殴ってやった
そしたら・・・

「ひいでよしいい！！！！」

俺はあいつを思いっきしぶん殴ってやった

秀吉はするとどうしたんだ？殴られた頬に手をあてて、考えている？

「……我は、慶次……昔を忘れなかったお前に負けた……」

「ひで……よし？」

秀吉が泣いてる？あいつが？

「慶次、我は間違っていたのか？」

あいつは何を考えてるんだ？

「間違っていた。それは絶対に言えることだ」

俺はそう答えた。ねねを殺した事が間違っているわけがない
俺がそう答えたら秀吉は

「そうか、我は間違えたのか……我は……もうやり直せない
のか？」

あいつが、気付いた？今のやり方が間違っている事に？
だったら俺は……

(後書き)

受けが良かったら続き書いてみようと思います
批判ばっちりこい

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3962o/>

もしも、あいつが変わってくれたなら

2010年10月19日09時23分発行